

坊主刈りの青春

先般、現在ニュージーランドのクライストチャーチに住んでいる高校時代の同級生からショートメールが届きました。LINEアプリで外国とも通信・通話できるのか。早速IDを検索してみると、なんとまあ簡単に繋がりました。時差が約+4時間のニュージーランドと手軽にチャット・通話できたことに驚くと共に、改めてネットの発達により、世界との距離が近くなっているなあと感じました。

同級生との会話の中で、「高校時代、俺が長髪だったと言っても周りの誰からも信じてもらえない。卒業アルバムの写真があったら送ってほしい」との事。早速自宅のアルバム等を探すも見つからず、しっかり者だった友達にお願いした所、「〇〇だったら持っているかも」という事で、何とかゲット。現在では絶滅危惧種的な友人のリーゼント写真を手に入れLINEで送りました。

(みなさんは、卒業アルバムをしっかり保管できる人になってね！)

ふと、私は高校時代どんな髪型だったかな？と思い再度友人に私の高校時代の写真を送ってもらいました。送られてきた写真は坊主刈りで、今の髪型とほぼほぼ変化なし。(髪の色は確実に高校時代が濃いですが・・・) そう言えば小学4年生頃～大学2年生までほぼ坊主だったことを思い出しました。その当時は、中学校時代に男子全員坊主刈りだった反動なのか、高校生になると様々な髪型の人が出て、長髪、リーゼント、オールバック、角刈りなど同級生たちは思い思いの髪型をしていた記憶が甦りました。

高校時代、部として坊主刈りは野球部と剣道部だけだったはず。坊主刈りが嫌で嫌で、何とか長髪にしたいと思っていましたが、進学した大学の剣道部も1・2年生は原則坊主刈りというきまりになっていて、2年生までは坊主頭でした。その後、長髪やパーマをあてた事もありましたが、最終的には坊主刈りのような(正式にはスポーツ刈り)髪型に落ち着きました。坊主刈りが嫌で嫌でたまらなかった自分は何だったのか？それが青春だったのかなあとは今では良い思い出となっています。



友人のE.Tさん
※本人の了承を得て写真を掲載しています。



髪が濃かった時?の筆者

藤川俊彦 (2月28日更新)